

ローカルEPNMまたはリモートサーバにデバイス設定バックアップを作成します。

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

概要

このドキュメントでは、ローカルのEvolved Programmable Network Manager(EPNM)またはリモートサーバにデバイス設定バックアップをコピーする手順について説明します

著者 : Cisco TACエンジニア、Jaminder Singh Bali

前提条件

要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- EPNM
- シェルアクセスを使用してEPNM Application Server GUIおよびCLIに接続する方法

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、ソフトウェアバージョン5.xのEPNMに基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

問題

ローカルEPNM/リモートサーバ上のデバイスの設定バックアップをコピーできない

解決方法

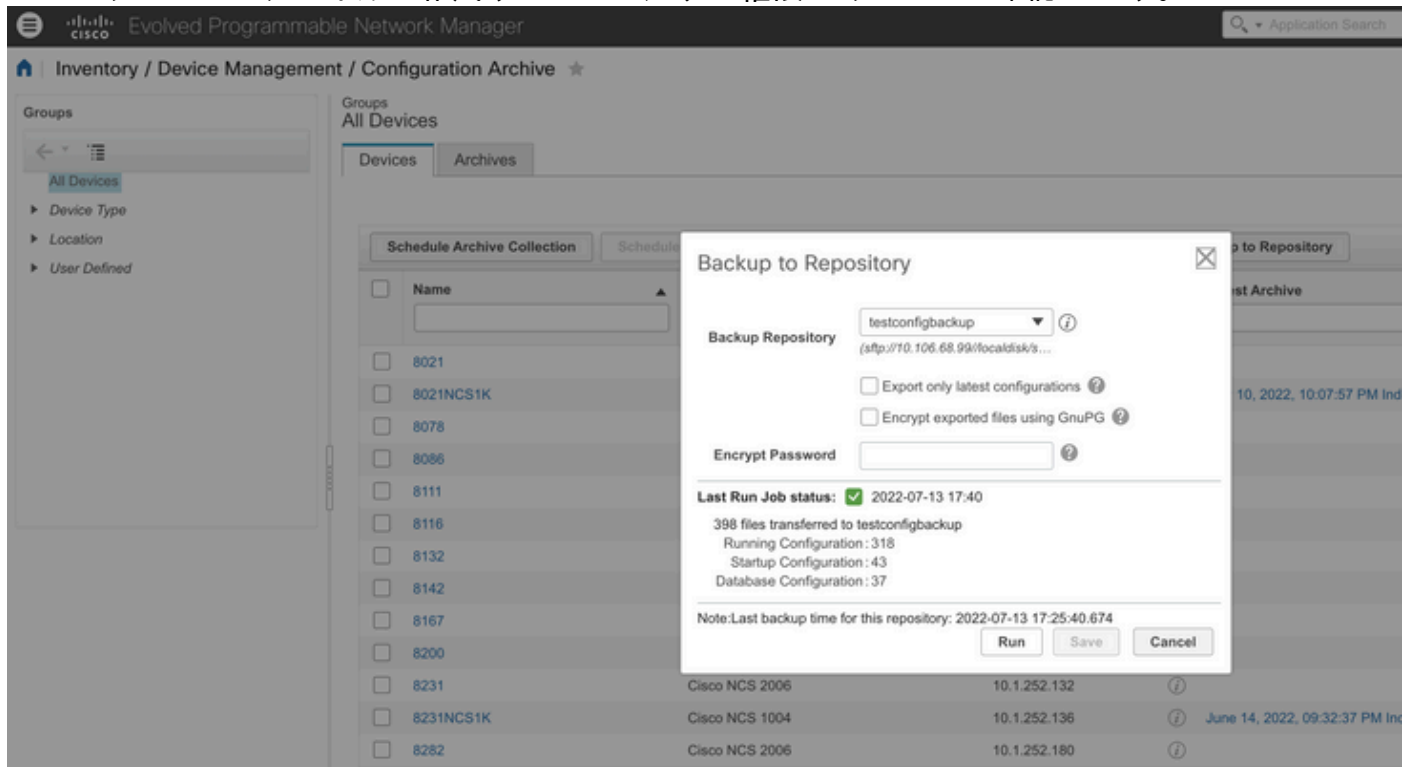
1. ローカルまたはリモートのリポジトリの作成方法

```

epnm50/admin#
epnm50/admin# config t
epnm50/admin(config)# repository testconfigbackup
epnm50/admin(config-Repository-testconfigbackup)# url sftp://< IP address of local or remote server>/localdisk/sftp/ccmbackup
epnm50/admin(config-Repository-testconfigbackup)# user test password plain cisco123
epnm50/admin(config-Repository-testconfigbackup)# end

```

- Config Archiveからリポジトリを選択します(EPNM GUI->Inventory->Config Archive->Click on Backup to Repository)をクリックし、Run.バックアップ用に作成されたディレクトリに、リモートサーバ上にファイルを作成するための適切な権限があることを確認します。



- ローカルサーバまたはリモートサーバで収集された設定を確認するには、次のコマンドを実行します

```

epnm50/admin# show repository testconfigbackup
CiscoPrime-epnm50_ConfigArchive_2022-07-13_17-25-40.zip
epnm50/admin#

```

ローカル/リモートサーバ

```

root@epnm60 ccmbackup]# ls -lrt
total 4880
-rw-rw-r--. 1 root gadmin      0 Jul 13 17:32 abc.cfg
-rw-rw-r--. 1 test gadmin      0 Jul 13 17:39 cde.cfg
-rw-r--r--. 1 test gadmin 4995674 Jul 13 17:40 CiscoPrime-epnm50_ConfigArchive_2022-07-13_17-25-40.zip

```

2) API呼び出し方法

また、次に示すようにrestconf APIを使用して、すべてのデバイスまたは任意のノースバウンドサーバ上の特定のデバイスの設定バックアップを取得することもできます。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。